

令和7年度第8回 伊豆市教育委員会会議録

期 日 令和7年11月25日(火) 午後6時30分から午後8時00分まで
会 場 伊豆市役所中伊豆支所 教育委員会室
出席者 佐藤雅彦委員、梅原一仁委員、猪股園恵委員
鈴木洋一教育長
委員及び傍聴人以外の出席者
教育委員会教育部
部長 小塚剛、学校教育統括監 三田治樹、学校教育課長 塩谷俊一、
社会教育課長 森嶋哲男、学校教育課主幹 小澤真紀、
学校教育課主査 高田良子

1 開 会 (鈴木教育長)

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

教育長より、以下の項目について資料に基づき報告及び説明がされた。

(1) 前回教育委員会以降の主な行事等

10月31日 県教育委員会所長等会議(伊豆中学校)
11月1日 ~3日 全国中学生都道府県対抗野球大会 in 伊豆
~3日 市民文化祭(修善寺地区一般の部)
4日 土肥小中一貫校指導訪問、市内校長会、県市町教育委員会研修会(掛川)
6日 田方地区教育長会
9日 ~10日 市内作品展(保育園・こども園・小学校・中学校・義務教育学校)
13日 ~14日 田方地区教育長会県外視察(鎌倉、東京)
14日 一般質問通告期限
15日 グリーンコンサート(伊豆の国市アクシスかつらぎ)
17日 デフリンピック観戦(伊豆中学校)、18日(土肥小中一貫校、天城小学校)、
20日(修善寺南小学校、修善寺東小学校、中伊豆小学校)
19日 静東管内教育長会・校長会、市内臨時校長会
21日 部活動在り方検討委員会(生きいきプラザ)
25日 11月定例教育委員会

(2) 今後の予定

11月28日 12月議会(初日)
29日 青少年健全育成大会、市町駅伝大会壮行会
30日 伊豆市長杯学童野球大会

12月 1 日	熊坂小学校指導訪問
2 日	～ 4 日議会（一般質問）
6 日	県市町対抗駅伝大会（当日）
8 日	議会（議案質疑）、修善寺南小学校指導訪問
9 日	市内校長会
11日	議会（教育厚生委員会）
15日	年末交通安全運動街頭指導、修善寺小学校指導訪問
22日	市内学校長人事構想面談
23日	市内学校終業式、総合教育会議、12 月定例教育委員会
24日	県立高等学校の在り方に係る協議会
26日	仕事納め
27日	～ 1 月 4 日 閉庁日

（3）市内小中学校の様子について

【生徒指導に関すること】

- ・ある児童が欠席した際に、隣の席の児童が机を移動させることに戸惑いを見せた。普段からあまりかかわりたくないと思っているようである。
- ・トイレの使用方法で、公共の場のマナーに関わる不適切な行為が見られ、学校と家庭で連携しながら指導を行った。
- ・持ち物の扱いに関して紛失等のトラブルが生じるケースがあり、必要に応じて個別指導や保護者との連携を図っている。
- ・SNS 上で友人に対する不適切な言動や、メッセージアプリで多数の送信を行う迷惑事案があり、学校での指導と保護者への連絡を行った。
- ・特別な支援が必要な児童については、専門的な検査結果等も踏まえ、支援体制について検討を進めている。

【不登校について】

- ・行事等をきっかけに登校できる児童がいるなど、参加機会の工夫が効果を見せている。
- ・改善する児童がいる一方で、不登校の生徒数が引き続き多い状況にある。
- ・長期欠席傾向にある児童生徒への対応について、個々の状況に応じた支援を行うとともに、必要に応じて関係機関と連携を図っている。

【教職員に関すること】

- ・大学との連携協定により、公開研究会等へ教員が参加するなど、研修機会の充実が図られている。

【その他】

- ・修善寺小学校・熊坂小学校・修善寺東小学校の 3 校で合同修学旅行を実施した。
- ・児童生徒の体調や家庭環境に起因すると見られる課題について、必要に応じて関係機関

と連携しながら対応している。

- ・特別な支援が必要な児童について保護者の意向も踏まえながら、今後の支援方法を検討している。
- ・身体的な事情を擁する生徒に対し、周囲の理解不足によるトラブルが見られたため、相手方へ配慮が必要な旨の指導を行った。
- ・部活動については、市をまたいだ複数校が合同で大会に出場するなど、生徒数の減少等へ対応が進んでいる。
- ・学習面では、AI 教材の活用や ICT の利活用など、学習活動の充実に向けた取組を継続している。

教育部長：欠席児童の物品への対応について、児童の心理的な負担があったとのことだが、背景はどうか。

統括監：児童同士の関係性が影響している可能性があり、戸惑いを感じたのではないかと推察される。

教育長：欠席という状況を意識しての行動であった可能性もあると考えられる。

教育委員：身体的な事情のある生徒については、学校生活上の負担が生じないよう配慮を続けていただきたい。

教育委員：児童生徒の家庭での状況に不安が見られる事例について、他機関との連携を含め、適切に見守りをお願いしたい。

統括監：学校に通っていることで教職員が児童生徒の変化に気付くことができる。関係機関と連携しながら支援していくことが重要である。

教育委員：長期欠席が続いているケースについて、当該児童生徒だけでなく、家庭環境を含めた状況を注視していく必要がある

統括監：家庭の状況が児童生徒の登校意欲に影響を与える場合や、兄弟姉妹間で影響し合うケースも見られるため、家庭全体の状況把握に努めている。

教育委員：通学時に生じた事案について、関係機関との調整により速やかな対応が行われ、こうした連携が円滑に進んだことは、学校として適切な体制がとられていると思われる。

4 議事

議案第23号 令和7年度準要保護児童生徒の就学援助資格の認定について

＜学校教育課長より＞

学校教育課長より児童扶養手当受給世帯の児童生徒6名について準要保護児童生徒として認定することを説明。

教育長：就学援助の認定率は徐々に増えているようだ。

教育委員：全国平均と比べて伊豆市は多い方なのか。

教育部長：周辺市町と比べると伊豆市は就学援助の認定率は比較的高い方だ。

上記説明の後、特に異議が無く承認された。

議案第24号 伊豆市学校等教育施設行政視察受入れに関する要綱の制定について

<学校教育課長>

これまで明確な基準がなかった行政視察の受入れについて、受入れ方法や費用徴収の規定、および減免措置等を定めた要綱の制定について説明した。

教 育 長：ここ最近立て続けに視察の依頼が入り、土肥小中一貫校の視察を対応した。

教育委員：他の地域でも有料化の流れが進んでいるのか。

教 育 長：視察に限らず、研究発表会の場で必要な資料にも資料代を支払うこともある。

上記意見交換の後、特に異議が無く承認された。

5 報告・連絡事項

社会教育課 報告事項

<社会教育課 12月の行事予定について>

社会教育課長より、12月の行事予定について説明した。

6 意見交換会

令和7年度第2回総合教育会議について

7 その他

特になし

8 次回教育委員会

次 回：令和7年12月23日（火） 18時30分～

次々回：令和8年1月27日（火） 18時30分～

9 閉会（教育長）